

那覇市対局



井山裕太 本因坊



挑戦者・山下敬吾 九段

日時 5月25[月]・26[火]

会場 一般の方対象のプロ棋士による大盤解説会は、テンプスホール(てんぶす那覇4階)で開催。

25日午後1時と3時半 / 26日午後1時
※一般の方は、識名園で対局をご覧になれませんのでご注意ください。

お問い合わせ 開催実行委員会事務局 / 098-865-5253 (平日)
[琉球新報社読者事務局]

本因坊戦 那覇市対局 検索



対局会場=識名園(世界遺産・特別名勝)

本因坊戦

本因坊戦は囲碁の7大タイトルの1つで、囲碁のタイトル戦で最も歴史があり、1940年に創設されました(他棋戦はすべて戦後に創設されたものです)。江戸時代の囲碁の家元「本因坊家」に由来している。タイトル保持者とリーグ戦優勝者が七番勝負で決勝戦を行い、勝者が本因坊の称号を手にする。連続5期または通算10期の本因坊保持者の称号を「永世本因坊」という。現タイトルは、井山裕太氏が保持、あと2期連続で本因坊位を保持すれば、永世本因坊となる。永世本因坊は故高川格氏、故坂田栄男氏、石田芳夫氏、趙治勲氏の4人に贈られている。

本因坊と琉球の碁打ち

江戸時代(1682年)、琉球国第一の名手である親雲上演比嘉(ペーチンハマヒガ)が、江戸に向き、当時第一の碁打ちであった4世本因坊道策と対局。
※道策=1645~1702年、本因坊4世、史上最強の碁打ちとも評せられる。

第70期本因坊戦那覇市対局の関連イベント

○前夜祭 と き: 5月24日(日)午後6時~

ところ: ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー(白鳳の間)

※井山裕太本因坊、挑戦者山下敬吾九段も参加

入場料: 5000円
(飲食と記念扇子代含む)

○本因坊戦一日目 と き: 5月25日(月)

ところ: テンプスホール(てんぶす那覇4階)

☆大盤解説会 入場料=1000円(前夜祭有料入場者は参加無料)

□13:00~13:40

□15:30~17時頃

25世本因坊治勲、小林覚九段、武宮陽光五段、稲葉禄子氏らが随時解説

☆琉球囲碁シンポジウム 進行役・古作登氏(大阪商業大学アミューズメント産業研究所主任研究員)

□14:00~15:15

パ
ネ
リ
ス
ト

- ・古作登氏 (大阪商業大学アミューズメント産業研究所主任研究員)
- ・加藤正人氏 (一般社団法人シナリオ作家協会会長、囲碁五段)
- ・仲村顕氏 (県立芸術大学附属研究所共同研究員、象棋普及会代表)
- ・石嶺真雄氏 (元沖縄県囲碁連盟事務局長、囲碁七段)

☆プロ棋士による多面打ち指導碁(大盤解説会参加者より抽選。※ただし前夜祭有料入場者を優先)

1回目=15:20~16:40、2回目=16:40~18:00

25世本因坊治勲、小林覚九段、武宮陽光五段、稲葉禄子氏らが随時参加

○本因坊戦二日目 と き: 5月26日(火)

ところ: テンプスホール(てんぶす那覇4階)

☆大盤解説会(前夜祭有料入場者と初日の大盤解説会参加者は無料)

□13:00~終局まで予定 入場料=1000円

25世本因坊治勲、小林覚九段、武宮陽光五段、稲葉禄子氏らが随時解説

☆プロ棋士による多面打ち指導碁(大盤解説会参加者より抽選。※ただし前夜祭有料入場者を優先)

1回目=15:20~16:40、2回目=16:40~18:00

25世本因坊治勲、小林覚九段、武宮陽光五段、稲葉禄子氏らが随時参加

日程や解説者は都合により変更になることがあります。ご了承ください。

MAP

